（第三種郵便物認可　大正十四年一月廿日）

立教大學新聞

月刊毎月拾五日發行
編輯印刷兼發行人　矢澤賢一
發行所　東京池袋　立教大學新聞學會
電話大塚四〇四
振替東京五〇〇五
正價一部　金五錢
一年分金六拾錢
購讀所　定二割增

英國ヨーク大聖堂　カノン・ベル著　稲垣文子譯

最新刊　いとしの水濱

吾等の優しき女性によりて、いみじくも譯された英國母敎會名士の敎會についての敎へ！

主は我の牧者なり　光榮はわれの便　徒相の野に　くい　けまあれ　ばせん　憐れ　の　牧者なり　われ之に　弘さしめ　れの　敎　しきことなく　便　史　の　上　にいたりて　ひの水濱に　ともなり給ふ

あなたの　言葉です。　あたらしい　の　ことばを　あなたの　杖　と　杖　は　慰　め　ます。

あなたの　キャッ　ブルの　あたの　胸　に　あ　た　の　人　が　歌　つ　た　の　野　に　ひ　の　水　濱　は　慰　し　さ　に　ふる　へ　る　こ　と　で　せ　う！

内容目次

第一章　善き牧羊者
第二章　善き牧羊者の就會
第三章　聖公會
第四章　キリストの體
第五章　敎會の敎へ
第六章　神人
第七章　罪に死ぬること
第八章　人となり給ふた神
第九章　生命より生命
第十章　私達に與へられた恩寵
第十一章　これ眞の生命
第十二章　聖餐
第十三章　聖なる洗禮
第十四章　キリストの內に新に生れる事
第十五章　敎會に入ること
第十六章　洗禮の聲約
第十七章　改心
第十八章　悔ひ改め
第十九章　聖體
第二十章　信徒按手式
第二十一章　御體と基督の獻祭
第二十二章　聖なるサクラメント
第二十三章　聖餐の禮拜
第二十四章　暗黑
第二十五章　義式と形式
第二十六章　聖なる職位
第二十七章　聖體
第二十八章　抹油
第二十九章　聖體
第三十章　この世に戰ふ敎會
第三十一章　次の世にて待ち望む
第三十二章　凱旋の敎會
第三十三章　新婚の家族
第三十四章　敎會に對する世界の要求
第三十五章　世界に對する敎會の使命

四六版布製美裝入　定價一圓二十錢

昭和六年
近刊豫告
ワイズマン原著　山本秀治譯
カタコム物語　定價金六十五錢
眞實ラファエルの傑作美はしきマドンナの聖寶付きでありまして聖公會の信者には是非必要な敎會のことです。
高瀨恒德著　宗敎詩集　黎明の默禱　コトン紙天金定價金一圓四十錢
十五世紀の獨逸宗敎改革伯デューラーの名畫台紙を美裝せる高雅な詩集
チャーチカレンダ　定價二十錢　美裝
東京市外池袋一〇四九　聖公會出版社
東京市麻布區材木町二十四番地　振替東京四一七四〇番

現代宗敎批判

宗敎研究臨時特輯　定價一円二十錢　送料八錢

文化の焦燥は宗敎を求むる切！宗敎の混亂は批判を要する急！

▲現代的と宗敎的……姉崎正治
▲佛敎の發達と「新鎌倉」の創唱……宮本正尊
▲神概念の變遷と社會意識との關連に就いて……增谷文雄
▲宗敎と階級鬪爭……丸川仁夫
▲宗敎批判の標準と社會的宗敎哲學の任務……中島重
▲宗敎經驗の二形態……上野隆誠
▲宗敎現象と經濟現象との關係……古野清人
▲宗敎意識に於ける「錯誤」と寺院階級の成立……長谷川如是閑
▲宗敎形態の決定原因について……宇野圓空
▲ヘーゲル右黨の神學……石橋智信
▲日本古代宗敎の研究に就いて……原田敏明
▲辯證論的神學に於けるイエス……枝義夫
▲神社問題解決の清算期……加藤玄智
▲日本宗敎史に於ける基督敎の地位……比屋根安定
▲ソヴィエトロシアに於ける反宗敎運動の進展……茂木威一
▲現代回敎の危機……赤松智城
▲轉形期に於ける宗敎概念の變遷……石津照璽

東神田　三省堂　同文館

岩田百合治譯　四六判　定價一圓五十錢　送料十二錢
ハートリ　ウヰザース　化具敎の意義　上卷
本書の原名は「ザ・ミーニング・オブ・マネー」であつてそれは敎りにも有名である。卷頭第一に「眞の意義とは經濟學論の問題ではない。」とあり、本書は平明にして實際的な實問題の解說を其の目的とする故である」とあり、而して其の解說は「偶々貨幣問題に關する書を輯くの者に之を藏かすが如き特異の材料を用ひ以て能ふ限り數字は之を遊行の使用は丹念に吾人に於て、必ずしも平易解しうる程度に於て、多くの基礎知識を明瞭に把握したいと思ふ初學者を滿足せしめうると相俟つて、必ずしも難解なる心組織の下に行はれて居るものなるが、少しもなくは置かないであらう。著者は一に忠實なる經濟學者として、其行文の流麗なる文は一に金錢の魅力を明瞭に把握したいと思ふ初學者を滿足せしめうるとは置かないであらう。著者は一に忠實なる經濟學者として、其行文の流麗なる文は一に金錢の魅力を明瞭に把握したいと思ふ初學者を滿足せしめうるとは置かないであらう。
東京市麻布區材木町二十四番地　振替東京四一七四〇番
東京市外池袋一〇四九　聖公會出版社
東京市神田區錦町三丁目　株式會社　東京堂
東京市神田區錦町三丁目　株式會社　三省堂
東京市外目黑三五五　大阪市西區阿波座下通　振替大阪八一三〇〇
發行所　廣文堂書店
東京市麻布區材木町二十四番地　振替東京四一七四〇番
東京市外目黑三五五　大阪市西區阿波座下通　振替大阪八一三〇〇
株式會社　三省堂

三省堂　出版

座講識（ズリーシ・モロク）

時と金とのの節約！

我々は色々な智識を掻き集めたい慾望を持つ!!!

文學
支那勞農階級の生活　後藤朝太郎　二五
素質型と其の心理學的診斷　內田勇三郎　三〇
笑の觀察　廣瀨哲士　二〇
三民主義　岡部三郎　二五
大衆文學　木村毅　近刊
ジャズ音樂の話　鹽入亀輔　二〇
性と戀傳　松田芳雄　二〇
海苔と昆布　殖田三郎　二五
朝顏の話　今井喜孝　三〇
相對性原理の話　石原純　二五
彗星の話　神田茂　二〇
乘草と和漢藥　刈米達夫　二〇
淺草と隅田　石神田清　三〇
天然色寫眞　謝田彌治喜治　二〇
染織物の常識　西田博太郎　二〇
最近の寫眞術　瀧田彌治喜治　二〇
歐米美術工藝小觀　豐泉益三　二〇
漆とその工藝の應用　澤口悟一　二〇
天平工藝の研究　六角紫水　二〇
血壓と動脈硬化　上條秀介　二〇
淋疾の話　荻原貞三　二〇
乳兒の學養方法と小兒の糞便　內村良二　二〇
スポーツと衛生　小笠原道生　二〇
胃潰瘍の話　平野啓司　二五
中耳炎の話　石井正　二〇
扁桃腺の話　臨木慎　二〇
肛門病の話　石井吉五郎　二〇
胃腸病の話　吾妻俊夫　二五
トーキー　門倉則之　三〇
石油の常識　小林久平　二〇
人造絹糸と「セルロイド」　厚木勝基　二五
自動車の知識　三木吉平　二〇
硝子の知識　雜波元弘　二〇
電送寫眞　丹羽保次郎　二〇
高層建築　岸田出刀　二〇
都市の交通と地下鐵道　野坂相如　三〇
水力の利用と水力タービン　宮城音五郎　二五
最日本の酒　佐藤寅衛　二五
藥森林と社會　鈴木藤二　二〇
臺所の設計と設備　櫻井省吾　二〇
小住宅の洋風裝飾　山本秀太郎　二〇
着物の流行と織物　鹿島英二　二〇
近代生活の家と家具と裝飾　木檜恕一　二〇
魚の味と選み方　木村金太郎　二五
新らしい小賣商店經營法　清水正巳　三〇
賣上本位の陳列裝飾　中島研三　一〇
電氣サイン及看板照明　田坂素夫　二〇
飾窓の照明法　關重廣　二〇
廣告ビラと商店廣告　清水正巳　三〇
農村の行方　小野武夫　二〇
フォードシステム　荒木東一郎　二〇
航空母艦　中島武　二〇
飛行機の話　木村秀秋　二〇
小銃と火砲　山縣保二郎　二五
潛水艦の話　海軍協會　二五

本社　東京市神田區錦町三丁目　振替東京三一五五五
支店　大阪市西區阿波座下通・振替大阪八一三〇〇
株式會社　三省堂

增訂　普及版發行

良書は『時』の審判を經ていよ〳〵其眞價を發揮する。金子博士の二著作は發行以來、數年既に數十版を重ねたる名著。今や大方の要求止み難く各數十頁の增補訂正を機會として廉價版を發行した。

文學博士　金子馬治著

現代哲學概論

フッセール現象學その他を增補す！

四六判四七〇頁　定價一圓八十錢　總クロス裝函入　送料十二錢

復雜多岐を極めた現代哲學を、既は綜斷して、全體の潮流を平易に、明確に、且つ系統的組織的に講述されたもの即ち本書である。今回博士は新に數十枚論述しフッセール現象學その他を增補して完璧を期せられた。吾人の內的生活に最も交渉ある現代哲學、文化の潮流としての哲學を眺めんとする人々にとつて、本書が得難き好參考書であることは贅言を要しないであらう。

▼增訂普及版發行するや各學校より敎科書として續々申込に接す。

文學博士　金子馬治著

歐洲思想大觀

マルキシズムは危險思想である？

四六判四〇〇頁　定價一圓八十錢　總クロス裝函入　送料十二錢

危險思想とは無智の同義語である。眞に歐洲思想を大觀した者に危險思想は生れない筈だ。

本書はギリシヤ思想、キリスト敎思想よりルネサンス、唯物思想、ロマンチシズムを經て最近代に至る變遷推移の跡を、博士が明確明快に講述されたもので、今回普及版發行に際してマルキシズム結び、戰後の思想界を加筆せられた。これこそ名實共に名著として萬人の一讀を強ゐるものである。

世界は動く

嵐の如き賣行き

これこそ人類文明の豫見書であり、興味百パーセントの思想讀本だ!!

四六判洋布製　定價一五〇　送料十二

著ズルエウ.G.H　著加藤朝鳥　小說より面白い！

ロシアの共產主義をやつゝけるかと思ふとファシズムを槍玉に上げる。支那革命を持ち上げ、英米戰爭の可能を論じ、勞働の未來を論じ、軍備無用論を唱へる。活きた書物はこれだ!!

株式會社　東京堂　東京市神田區錦町三丁目　振替東京二七〇番

獨逸文法講話

佐久間一著

四六判　定價二、五〇　送料二二錢

文法は言語の法則である。言語は人間の思想を表現する道具である。文法は言語の法則である。言語は人間の思想を表現する道具である。文法は言語の法則である。言語は人間の思想を表現する道具である。

感傷より用意へ！

1

それが如何なる意味の社會であれ、その中の何れの年であれ、大小の差はあるが、種々の事件がある。それが具體的に顯現してゐる。我々はそれらを年末に至つて感傷的に懷古し、概括し批判して、その年の存在意義を明かにし、來るべき年への豫期の中核とすると共に又、よき教養たらしめ得る事を知つてゐるし、現にそうしてゐる。一九三〇年がすでに前年の二十九年の中に受だいしてゐたと同様に、正に迎へんとする三十一年は前年十分に三〇年のたい内で豫期しきつてゐる。

斯の如くして我々は歴史の事を繰返して行きつゝあるものである。

しかして、あと二何を出でずして過去層の中へ繰り込まれ、流れ去らんとする一九三〇年も種々様々なる特徴的現象を我々の眼前に展開して見せた。しかし、その特徴的現象のほとんどすべてが前年度におけるよりも著しく顕著において、質に於て世界的・國際的・統一的色彩をもつて深刻化せんとする傾向を見逃すことは出來ない。この傾向の根本的原因は、今更我々が特にこゝでいふまでもなく、これらの現象はそのほとんどことごとくが「世界經濟恐慌」を常態としてのみ成立しそれより直接間接に影響されてゐることによつてのみ成立してゐるからである。一見全く無關係に見える「ブロムリー中尉」の事件においてさへもなほ……。

2

我々學生を顧くる一九三〇年は、如何なる年であり、如何なる特徴的意義をもつてゐるだらうか？まづ從來非常に漠然とした概念的にしかすぎなかつた學校の、特に大學の本質に關する諸大家の常識があり、それに伴ふ方針が輪郭の一角に花を咲かせ、かくして我々の生活は象牙の塔より社會的意義の現上に乘せられたのである。

そしてまた特徴的事件として一年を通して、前年に倍加して發展する各種スポーツの隆盛、その社會的・國際的進出、ナンセンス・ボーイの激增、後生期における傳ういろ化にともなふ學費料徴納者の恐慌的增加、等々列擧すれば限りなきが如くである。

3

ひるがへつて我が學園の一九三〇年を見るに、種々の原因があり動機はあるが、前年度に比して一二の部を除けば、一般に運動部の不振はたれの目にもとまるであらふ。更に具體的にいへば野球部、ラグビー蹴球部、相撲部、卓球部等は共に全日本的な部として自他ともに許してゐたのであるが、本年度に至るや、ゝ驚色が見えるやうに思はれ、ホッケー部の遠征に加へ、獨り籠球部のみが驚丈の氣を吐いてゐる有様であることは、歴史的傳統ある我が學園運動部全體として誠に心さびしき感さを持つものである。

顧みて學藝方面の業績及び出版は、その性質上かゝるべきは必然的結果であるにしても、その數量は實に驚異久しきをおぼゆる。即ち約一ケ年の休刊やむなきに至つた諸一が「立教學」として更生し、困難なる障碍をも突破して遂般的に刊行してより早や五號をかぞへ、商業研究室の研究機關誌「商學論叢」が大册二卷をだし、經濟學會より「經濟學會報告」の發

刊を見、英文學會は機關誌一英米文學」を刊行し斯界の大權威とし、更に哲學會でも「哲學バンフレット」の格安的發行によつて斯界に貢獻する等學内文化諸團體のほとんどが、各それぞれアカデミックな發表機關を持つことによつて、獨自の活發なる研究を續けてをり、吾々は一つとして欠くべからざる種の重要性を現在持つに至る。今、學的・實的發展を觀ふが如き狀態であることは、これら諸團體の前途をも、ひいては我が學園の文化水準高揚の上からも實に喜ばしき現象であるといはねばならぬ。

加ふるに史學會誌にかゝる一冊紙上單等全く基本的問題をさぐるなへてしまふほど史學界に取つて重きを置いてゐる。

4

一九三一年を目前にして、かく暮しと下る一九三〇年の眞實的價値を試みるとき、我々の爲すべき仕事は「過ぎ行くもの」感傷」に決して「來るべきもの」への用意」であらねばならない。それには、冒頭に過ぎた如く、我々が過去に、現實に、一九三〇年の存在意義の客觀的・現實的認識より出發しなければならぬ。運動各部の一般的結果に代るに學藝各部の全般的進出は何故に、何に原因してかくなつたのであり、かくならざるを得なかつたかを十分に探究し究明しなければならない。我々はかかる認識をたとへ一九三一年を迎へるべき余裕なさを持つとしても、かゝる認識で一九三一年を送ることは十分に自明に値することを知つてゐる。運動部の不振は決して偶然ではない。それはどうなるべき歴史的必然性を持つてゐたからである。故にまた歴史的必然性をもつて發光を觀し得ることが出來るのであり得る。こゝに一九三〇を送るに臨んで學藝各部の一層の躍進と、運動各部の飛躍を望んでやまない。

明春四月を期して
經濟學部と改稱
商學部は二年後に自然消滅
愈々生れる經濟學士

商學部は二年後に自然消滅するが現在の本科生が卒業するまで商學部は依然存在して一時的に商學部、經濟學部が共に存在するといふ奇

現象

を呈することになつた、然しこの案によつても現在の學部生には關係なく經濟學士の出現は三年後のことである、この結果は早速部内に發表されその徹底を期する由

申請

中であるが廿日までには許可を得る見込で、同案により既報、商學部より經濟學士を送りだすべく九月以來種々立案に努めて居た學務當局はこの結成案を得て文部省に許可を

申請

するとのことは勿論なく商學士、商學科卒業生は經濟學士、商學科卒業生は商學士と稱し得るのであ

申請

中であるが廿日までには許可を得る見込で、同案により商學部の名稱が改正され經濟學部となりその内に現在通り經濟學科、商學科を置く

全聯公認を後日に
紛擾圓滿解決す

歎願書の提出を始めすべては
熱烈な愛校心の發露

野球部部員の脱退問題に端を發した本學のいはゆる紛擾も、學校當局の

頻發

の折柄、當局の憂慮はもちろん、社會的にも異常なセンセーションを惹起しその成行は各方面から非常な注意を拂はれてゐたが、そもそもこのたびの問題に對する立教全學生大衆のとる態度は、クラス會、クラス委員聯合會、學生大會等の開催、嘆願書の提出等すべては數ゆるが如き熱烈なる愛校心の發露に基くものであるが、

不穩

分子の策動を見ざる前後にはいはゆる

公認

の問題も學長の回答に滿足し、事實、各團體の情勢が全學生の歎願を到底許さざるものとの認識が學生大衆によつてなされたからである、かくて各方面に多大の衝動を與へた學生野球部問題は解決をみぬんぬも無事外面的には解決をみたが、更生の力強き第一歩をふみだした、このたびの事件に關聯すべきは當初の立場を失へる富田野球部長が學校のため、一身を

犠牲

に差出せられたことであらう

このたびの事件の眞相はことごとく白日の下に暴露せられた通りで、再度にわたつて

開催

せられた學生大會の學生は大會の如くであるが十一月十九日事件發生以來二十五日の嘆願解決を見るまで本學全學生大衆がかくも一致した行動をとれることは本學開校以來のことと稱しても過言ではあるまい、これらはいづれも母校愛の發露に外ならぬものであるが、この團結の力こそ我々學生が母校の

發展

向上を計る上に今後忘却すべからざる點であらう

第一回學生大會は事件發生の翌二十日、二十四番講堂に開催せられた全クラス委員聯合會の傷者に押寄せた學生大衆の聲によつて全聯の變形せられたもので經濟科二年クラス委員板谷君を議長に推し全聯において決議したる六ヶ條の決議事項（日刊紙に報道された通り）を學生大會の名においてこれを決議し歎願書として當局に

提出

すること重びにその交渉委員を選出し回答後否學生大會開催等を決議したものであるが、經濟學生大衆はこれに應制的支持を與へ、特に學友會委員が學友會が同大會に無條件合流する旨を聲明する等本學生としてはまれに見る團結の力を示し最後に萬歳を三唱し秩序正しく約一時間にして解散した

かくて翌二十一日は學長との會見報告を交渉委員より各クラス毎にクラス會を開いて、報告し明日の大會に備へた、翌二十二日午前九時半より同會報告學生大會は前にも增して全學生の總數的の

支持

の下に坂谷君の司會で開會せられた、（議長は中塚君と交替）

三クラス委員榊君より

まづ野球部問題は學長の回答については不滿足故再び明瞭な回答を得よとの聲高く、交渉委員は大會半ば再び學長室に學長を訪れ明答を求めた所、既に野球部問題は解決ありとの聲明を出て歸り（詳しくは日刊紙に報道された通り）これを議場に報告されたが、

當面

緊急の問題となつて

主將

を中心に部員相互の

宿望も遂に空し

前途多端の更生野球部

後任部長の推薦が當面緊急の問題

富田部長、野田監督の辭任によりすべては解消し、當局も嘆願解決せりと言明したる以上問題及ぶるの點をなさず當局と同盟することとなり、全クラス委員聯合會

公認

の問題も學長の回答に滿足し、事實、各團體の情勢が全學生の歎願を到底許さざるものとの認識が學生大衆によつてなされたからである、かくて各方面に多大の衝動を與へた學生野球部問題は解決をみぬんぬも無事外面的には解決をみたが、更生の力強き第一歩をふみだした、このたびの事件に關聯すべきは當初の立場を失へる富田野球部長が學校のため、一身を

犠牲

に差出せられたことであらう

一部學生は如何なる動機のもとにか既に野球部問題の解決を見た上は即時

解散

すべしと絶叫し一時議場は大混亂に陥つたが、最後まで初志を貫徹せんとの熱烈的努力に押されて議事は最後まで遂行せられ、かくて全聯公認、嘆願者をたづさへることの二項を再び確認すべしとの決議成り在學生大會を二十五日開催することを決議し立教大學萬歳を三唱して第二次學生大會も終了した、再歎願書に對する回答は二十五日、岩佐學生主事を通じて最初の學長の回答通り

現在クラス委員制度を採りてゐる限りは今更形式的に公認するの必要なしとの回答を得、在學生大會の開催は禁止された、交渉委員は始め學生大衆一同は一日も早く聯盟解決を希望してゐるので、聯盟に事件は終了をみた

大會に備へた、翌二十二日午前九時半より同會報告學生大會も增して全學生の總數的の

支持

の下に坂谷君の司會で開會せられた、（議長は中塚君と交替）

三クラス委員榊君より

まづ野球部問題は學長の回答については不滿足故再び明瞭な回答を得よとの聲高く、交渉委員は大會半ば再び學長室に學長を訪れ明答を求めた所、既に野球部問題は解決ありとの聲明を出て歸り（詳しくは日刊紙に報道された通り）これを議場に報告されたが、

當面

緊急の問題となつて

主將

を中心に部員相互の

宿望も遂に空し

前途多端の更生野球部

後任部長の推薦が當面緊急の問題

富田部長、野田監督の辭任によりすべては解消し、當局も嘆願解決せりと言明したる以上問題及ぶるの點をなさず當局と同盟することとなり、全クラス委員聯合會

公認

の問題も學長の回答に滿足し、事實、各團體の情勢が全學生の歎願を到底許さざるものとの認識が學生大衆によつてなされたからである、かくて各方面に多大の衝動を與へた學生野球部問題は解決をみぬんぬも無事外面的には解決をみたが、更生の力強き第一歩をふみだした、このたびの事件に關聯すべきは當初の立場を失へる富田野球部長が學校のため、一身を

犠牲

に差出せられたことであらう

全學生大衆の力強き團結

今次の如き全學生の一致は本學開校以來のこと

依然たる傳統
覇業再び成る

籠球リーグ戰終る

都下八大學バスケット・ボール・リーグ戰はゲームの進行につれ一般人氣沸騰し毎土日YMCAコートに熱々しく繰ひられてゐたが

主將

の選定、リーグ戦際、先輩諸氏の前途は多事多難、惜み多きことである、御監督御は爲分これを中心に部員相互の

宿望

を中心に部員相互の

宿望も遂に空し

宿望も遂に空し

ア式蹴球部の活躍目覺し

昭和五年の末尾を飾るべき東京カレッヂ蹴球リーグ戦を唯一の目的として猛練習に猛練習を重ねて進んで來た本學ア式蹴球部は十月十二日の慶應戦との試合を皮切りに本日まで三勝一敗引分け一で七點を獲得したが勝利は僅かも天に味方し翌年一月二十九日より三日間本學ア式蹴球主催の第二回校内蹴球大會が行はれる

神秘と美と夢の雪の冬山へ！

自然の壓迫を蹴飛して鋭角的スポーツを味へ

▽……△

木枯が吹き、雨が降りる、關東地方はすつかり坊主になつて寒空に骨ばつた幹をさらしてゐる、冬はとうく〜やつて來た。冬！　それは決して怠惰の内に骨抜を興じてゐるべき時ではない、自然の壓迫を跳飛ばして躍動する活潑なる

飛躍！　快撃！

積雪尺余、絶好のコンディション信濃國境、東北地方、高田方面

スキーシーズン來る！

ウインター・スポーツ萬歳

もつともよし！

▽……△

處女の乳房の様な眞白きスロープは神秘と美と夢とをその胸に深く藏して、疾走、快走、勇壯、限りなきスキーヤーの壓迫を待つてゐる。

銀世界、銀世界、冬の王者——かくて壯然なスキー・シーズンの幕が切つて落された

▽……△

シーズンを迎へた本學山岳部、スケート部、蹴球部は計畫に、着々に備へおさく〜怠りなき有様で大躍進を表された所によれば費用は例年に比して余程低廉を見たが一日一圓五十錢から二圓どまりで二十圓位で十日間を樂しく愉快に暮せるが本學關係その他に就いての參加を謝げて學生諸君の選利に供したい

▽……△

本學山岳部は次の様な計畫を發表してゐるが遺憾なことには冬山は危險であるとして一般學生の參加を許さない

第一班　重太——鎗ヶ岳
第二班　白馬より黒部渓谷へ
第三班　乘鞍岳
第四班　槍ヶ岳
第五班　湯小屋生活

スキー場

▽山岳部計畫

○越後湯澤　自十二月二十七日至十二月二十八日

長岡線乘換湯澤下車賃片道五圓二割引にて宿料は八日間で十圓、十九日午後九時發新潟行急行で出發する

▽蹴球部計畫

○赤倉　自十二月廿一日　至十二月卅日　十日間

温泉付近一帯は妙高山麓で傷れた御山のスロープを持つてゐるが蹴球部はお馴染の倉庫様で例年通り冬期練習の意味で合宿する一般學生諸君の參加を歓迎してゐる費用は一寸高く一日二圓・往復下車

○高田

附近に朝日山、南葉山等多數の練習場があり例年一月上旬高田市毛優のスキー講習會が開催される、宿料食合一圓五十錢・高田市二圓位・旅費往復十圓程

○五色温泉

栗谷線板谷驛下車三十丁、峠附近一圓好スロープ、宿料一圓五十錢・往復八圓もあれば結構

○沼尻温泉

磐越西線川桁驛換沼尻下車スキー場まで十町位宿料二圓位

○雷平

上田農業換貨山驛下車賃半ロ

温泉付近一帯は妙高山麓で傷れた御山のスロープを持つてゐるが蹴球部はお馴染の倉庫様で例年通り冬期練習の意味で合宿する一般學生諸君の參加を歓迎してゐる費用は一寸高く一日二圓・往復下車

○高田

附近に朝日山、南葉山等多數の練習場があり例年一月上旬高田市毛優のスキー講習會が開催される、宿料食合一圓五十錢・高田市二圓位・旅費往復十圓程

○五色温泉

栗谷線板谷驛下車三十丁、峠附近一圓好スロープ、宿料一圓五十錢・往復八圓もあれば結構

○沼尻温泉

磐越西線川桁驛換沼尻下車スキー場まで十町位宿料二圓位

○雷平

上田農業換貨山驛下車賃半ロ

まで來谷自動車二十五錢・一日一圓五十錢見當で明年度スキー大會開催場である

○妙高　池の平

田口驛より六丁妙高温泉、こゝから池の平まで三十丁でスキーで行ける、付近に宿にいふ樂ドスロープ等があつて初心者に好適・宿料は二圓五十錢

▽……△

ウインター・スポーツとしてのスケートは近年めき〜と認められて來たが實に愉快まりなきスケーターの姿を一九三二年の銀盤的冬期である、本學のスケート部は新たに伊、大西、八島、中村等の新鋭選手を得てはりきつて居るがその活躍は期待して良からう

スケート場

▽スケート部

○盛岡　高松池　自十二月二十四日至二月四日

一月六日より九日までの同池で行はれるインターカレッヂに備へ各選手に合宿フェザヤ・スピード、アイス・ホッケーに猛練習をなす四泊で一般參加を歓迎してゐる十二日夜七時上野發する宿料一日一圓五十錢である

○鎌倉湖

上越新線下車、鬼怒川十九キロの湖面全部が氷結する正に日本一の氷滑場である

○高島城址

同じく上越新線下車、高島城の濠を利用して適つたもの

○下諏訪

下諏訪スケートクラブの經營でよくアイス・ホッケーの試合が行はれるリンク・入場料一日二十錢・一季節一圓十二月上旬から夜間も練習が出來る

○山中湖

東海道線御殿場驛下車バス自動車で約二時間

學生機の訪歐飛行
實現不能に陷らん

學生航空聯盟擧つて反對し法政の態度を糾彈

飛行を敢行せしめるとの快報が都下日大蹴球部に發表されたことは、近來まれにみる惡むべき行動で學生に絶對に許さるべきでなしとして蹴飛行の中止を決議し法政機をその代表として訪歐

スポーツマンシップに反する惡むべき行動で學生に絶對に許さるべきでなしとして蹴飛行の中止を決議し法政機をその代表として訪歐

選ばれた旨を詐り　航空聯盟に多大の關心を有する都下學生

聯盟委員會において同校がその代表として

明春五月を期し法政機をその代表として訪歐

先頃結成された學生航空聯盟が明春五月を期し法政機をその代表として訪歐飛行を敢行せしめるとの快報が都下日大蹴球部に發表されたことは、近來まれにみる惡むべき行動で學生に絶對に許さるべきでなしとして蹴飛行の中止を決議し法政機をその代表として訪歐

スポーツマンシップに反する惡むべき行動で學生に絶對に許さるべきでなしとして蹴飛行の中止を決議し法政機をその代表として訪歐

選ばれた旨を詐り　航空聯盟に多大の關心を有する都下學生

聯盟委員會において同校がその代表として

明春五月を期し法政機をその代表として訪歐

本庄子を教官に操縦練習に努力

本學航空研究會が

第六回陸上大運動會に飛來して人氣を博した立教學生の本學航空研究會は果然教授を會長に仰ぎ

壯快な山の季節來る

〔上〕藥師岳を越へて（本學山岳部員）
〔下左〕見よこの鮮かな條痕を！
〔下右〕しばしの憩ひ（立山にて）

自動車研究益々充實

受驗有資格者拾數名

最近生れた本學自動車研究會は超スピードで發達し受驗有資格者も相當に居るがうち二名は試驗を受けたが失敗したので昭和六年三月には部員全部が驗車の試驗を受けるので大いに奮勇を續けて居るが財政的基礎が薄弱であるから部員が自己出資して驗み合つて居る樣に聞くが、なるべく早く基礎を固めにせんと努めてゐる

呆氣なく敗る

對明治ラグビー試合

二十日雨の神宮球場で行はれた對明治ラグビー式蹴球戰は本學のキック・オフに開始されたが雨のためグラウンドの所々に水たまりがあるとい〜コンディションで前半戰は明大の意氣物すごくFWユートの本

一部戰に優勝

ホッケー部

期待されたホッケー部は今秋目覺しい活躍を續けは政を入點一のスコアーで破り、續いて三部の一位決定戰を成城と行つ四點零のスコアーで勝ちした

立教軍4（3—0）0成城

立教軍は始終攻勢を續け FWの好連絡に前半に早くも三點を得た成城はFWのパス悪くそれに立教FB川端君の好防はついに許さず全日本ホッケー關東蹴選學生決勝は一部の優勝者慶大と對戰した

慶大2（2—0）0立教

お馴染みの小使劉さんが芽出度結婚しました

本學の人氣小使ひさんとして、教職員のそば屋、電話局、郵便局通ひの小使さんとして學園に十年一日の如く忠實な劉溪龍さんに近頃の樂さるものとも知らない、温かい甘い、甘酒のやうな話がある、それは去る十一月十五日の吉日に婦人會の守屋東女史媒酌の婦人會の守屋東女史媒酌の婦人ホームに新婚中だつた、池田さん

子さんとこと矢島淑子女史記念室において挙行、武藤南教授夫人の仲介で結婚式を挙行したのだ、劉さんもこの頃は學園の近くに人ちらやはしスキート・ホームを設人やるるが雪降るクリスマスをより温かき、劉さんをもつて迎へんことを…

馬術部合宿計畫

期間　前期　十二月二十日ヨリ同三十日マデ
後期　一月四日ヨリ同七日マデ
宿泊料　一日一圓五十錢
合宿料　五圓
人員　二十名
編切　十日

立教軍は前後半を通して常に元氣一杯な所を見せて戰つたが慶大FWのスピーディーなパスに惱まされた父兄軍を壓迫するの好機もあるるにはあつたが、ついに敵のデフェンス線を抜く事が出來ず三對零の惨敗に終る

本學競技部快勝

對拓大定期陸上競技大會

第九回本學競技部六學定期陸上競技會は去る十一月九日午前十時から上井草競技場で挙行されたが四八蹴選三一蹴で本學快勝に成績左の如し

百米　一二米九〇（拓）走幅飛
一二米五四田（立）四百米　五
一米六五田（立）四百米　六米五
五砂水藤（立）　棒高飛　三四米
〇野崎（立）　砲丸　六米六
四岸本（立）　二百米障害　二七
砂野崎（立）　槍投　四九米八五
國井（立）　三段跳　一三米一〇
小山内（立）　千五百米　四分二
二砂六伊藤（立）　棒高飛　三米
二〇小山内（立）　八百米リレー
一分三七秒六立教（野崎、松野
小原、永藤）

尚同部では例年の通り冬休を利用し赤倉方面にスキーの合宿を開く事に内定した

食堂内にも喫茶部を新設か

世をあげて茶部を新設さるべきこの頃の茶部の新設は依然たる繁昌を見せてゐるがここに氣がついてか食堂の調査人總稜氏が喫茶部を新設すべくこの頃學生事業まで調査を提出したが果して許可するか否か疑はしい

軟式庭球部新設さる

學部二年の須山、鶴島、池田、島崎、海老原君等の發起で現相談役を部長に軟式庭球部が設立され、すでに十月十日より江古田金門コートで練習を開始してゐる、なほ來春より早、慶、明、帝、中、立の各大學で軟球大學リーグが組織され春、秋二回リーグ戦を行ふと

豫科軍對同志社高商柔道戰

本學豫科對同志社高商柔道戰は十二月一日同志社高商道場で行つたが同志社軍は關西流に專技で對抗してくるに對し本學は關東の勇壮な立技で向つたので、元來專技は有利であるため遂に時に利なく敗戰を見た

軟式野球校内大會中止

野球部主催、學會後援の校内スポンポール野球大會はすでに總べての準備といひ參加チームも三十二を數へまさに開始せんとした折柄野球部内紛問題はつ發と日數のない事に依つて遂にこの大會も無期延期するの止むなきに至つたので參加チームには參加費を分配し一先づ中止した

經三クラス會

學部五年間の最後を飾る經濟科三年級會は去る六日銀座赤ヒヨウタンで盛大に擧げられた

校内庭球大會盛大に終了す

學園の人氣を集めた校内庭球大會は二十五日より三日間に亘つて構内コートで行はれたが參加者シングルス、ダブルス合計四十六名シングルス優勝者は軟式庭球部首將の鶴島君でダブルスは鶴島、島崎の劇業なりこの大會を以つて今秋のシーズン・オフとなつた

自由槍

▼たまらない話　不景氣の折柄機からほた餅式のとつてつなんたまらないお話をしたい所だが、それとはおよそかけはなれて、たまらない話である、英文學會から發行される、あの「英米文學」見ただけでも感じの良い本だが、内容はとや角いふけ野暮、開喜氏を始め高垣、富田といつた一流所が、毎號力作をものされて斯界に名聲嘖々たる所だ、過日發行された第二號には、N教授が「僕の英文學研究觀」と題して例の講學振りを發揮されてゐるが、こんな立派な本になるのとは知らなかつた、こんなにしてだすのだつたら、あんなおざなりものは書かなかつたのに！と、N教授、何時もの調子で吹聲して歩いてはこれほどたまらない話はあるまいて……。

お斷り　本紙は發行日付が十五日でありますが、印刷所の都合で印刷が九日に行はれましたので、記事中多少の錯誤があるかも知れませんが不悪御了承ください

理料那支喫茶

かいか

立大前通

TEA ROOM
高級茶寮
豐島師範横通
Red Fox

芳醇なるワイン
美味いお食事
ブケイクなるモカの香り
アザミ　喫茶横丁

新しいペナントを
是非一度御覽下さい
感じよい立教堂の
高級茶寮
明るい店　立教堂
立大正門前

毎度御引立
有難存じます
暖かい美味しい
おでん
和食
洋食　定食
支那料理
皆様の
やまじやう食堂
豐島師範横通

記念御撮影は
是非新柔成れる
技術優秀な貴樣の
マルヤ寫眞店へ
豐島師範横ミツマタ

支那料理
酒銘
饗紋正宗
支那酒各種
菊水
豐島師範際
電大塚三〇八五

スキースケート用品売出し
於三階販賣場　目下開催中

最新　優秀を誇る新鋭產品　美術裝飾を始め新しい外國品等　各の用品總てが取揃ひました。特に新製ヒツコリースキーは値段に品質に經濟的の滿足を與さめ產品です。是非御來店を!!
一般（スキー・帽子・手袋）平10.00スキー一式
神田・かい川町
美津濃

シンクレア・リューイスに就て

高垣松雄

アメリカの文壇界に名を知られてから正に十年、そして今年はノオベル文學賞を授與されて世界的に名聲をかちえたシンクレア・リューイスはたしかに新興兒だ。比較的短い作家生活にも拘らず――彼の處女小說は一九一四年に出版されたのだから編纂者に云と十五六年にはなるが――ドライサー、キャベル、ウオートン女史のやうな大先輩を出しぬいて、いはばアメリカ文學者の筆頭格にまでもたらした。何故に彼がさうした地位を獲得したのか。それを一言にしていへば彼の作品が今日のアメリカ氣質の典型的なものだからだ。私はノオベル賞授與者たちがどんな理由を樂げるか知らないが、とにかく以上の點は充分勘定に入れていいと思ふ。

×

現代のアメリカを知らうと思へば、どの一卷でもよい、リューイスの小說を讀むのが捷徑だ。そこにはドライサーの持つ重厚さはないけれども、彼と同じやうに豐富な材料を頂けもなく振りまいて讀者の心をひき回す。リューイスにはキャベルの持ち味に見る洗練された審美眼とか、貴族的な縱り性は無い。だが彼には彼自身とその周圍の中流階級、わけてもアメリカ中西部の中流資產家、自由職業人、といったやうな社會層の屈托がなく、思はせぶりな所のない明快な常識と、同時に懷疑と內觀を欠くアメリカ第一主義、現狀謳歌の精神が、いかにも朗らかに（と云ふのはもちろん多少の誇張を混へてのエピセットだ）述べられ、語られてゐる。

×

若しリューイスを彼の先達のアメリカ諸作家の中でだれに最も近いかと言へば、恐らくイーディス・ウオートン夫人の名を擧げるべきだろう。私は三四年前に、ヘンリー・ジェイムス後繼者としてのウオートン夫人に就いて語つた時、それを指摘した。未だ私の說に賛成者を見出せないし、反對者も見出せないでゐるが、玆でも同じ意見を繰返して躊躇しない。ウオートン夫人の好んで描く社會層は上流の有閑者であり、その寄生物とも見るべきいはゆる藝術家である。それに對してリューイスの扱ふ所は前述の如くに、一段と下つた階級である。

×

だが此相異は是等兩作家の讀者圈の相異であり、彼等の年齡における二十年の距離に應ずる社會的推移の跡を示すものであるに過ぎない。ジェイムズが然りであつたやうに、やはりウオートン夫人もしかしてまた我がリューイスも、社會事象の客觀的記錄者を以て任じてゐる。そして彼等はたとへ「批判的言辭を弄することがあつても、皮相とか諷刺にとどまり、決して積極的に判斷の標準を示すことがない。

×

リューイスは常に社會「批評家」と呼ばれる。「批評」の語を以て單に「非難」の同意語と解するならば即ちそれ。だが、我々は「批評家」から彼の標準とする所のものを求めずにゐられないのだ。もちろん諷刺そのものだけでも立派なはたらきを有つ。從つてわがリューイスを諷刺的作家と呼ぶことに私は不同意を唱へるのではない。ただ盲目的に彼を社會批評家と呼ぶことに對して注意を呼びたいと思ふ。そこで私は彼の諷刺に就て語る所あるべきなのだが、今はその余裕を有たぬ。一言附加して置きたいことは、リューイスが活々としたアメリカ語を彼の人物の各に用ゐさせてゐる點である。それが彼を現代アメリカのメイジャー・ライターズ中、特に一般の人氣を呼びはしむる所以であり、それが獲分たつて、彼の作品の形式から中々現れなかつた理由でもあつたのであるが、彼の作品の形式にも、併し、リューイス自身は好める作品と呼んでゐる所の名篇「アロースミス」（Arrowsmith）は藏されてゐる。「本町通り」（Main Street）「バビット」（Babbitt）「エルマー・ガントリー」（Elmer Gantry）「ドッヅワース」（Dodsworth）等の諸長篇はいづれもこの作家の十年來の活動と聲譽とを實證するに充分なるものといへる。

さしあたり私のこの諷刺家に對する興味は、彼が獲得した數萬金を如何に處分するかといふことにつとにバーナード・ショーの同ふを張つて驅つた計畫を發表するだらう。（十二・八稿）

メイエルホリドの役割を觀る

住利雄

一九二八年のソヴエート劇壇は、二つの出來事を中心に大きな波瀾を描いた。その一つは名優チエエホフの逃亡であつた。彼は「三人姉妹」「櫻の園」の作者アントン・チエエホフの甥であり、ハムレットあるひは「檢察官」のフレスタコフなどの名演技によつて知られてゐた俳優だ。そのチエエホフが、フランスへ逃げ出してしまつたのである。その故に逃げ出したにすぎない。そしてソヴエート同盟は去る者を追はないのである。（チエエホフのこの敗亡は、同じ十月革命前の名優カチヤロフがイワノフの「裝甲列車一四六九號」の中に蘇へり、はつきりとソヴエート同盟の味方であることを示したのと對照して興味深い。）

が、もう一つの方の事件は、理由が複雜な意義をふくんでゐるので、チエエホフの事件のやうに簡單にゆかなくなつた。いろ〳〵な論議を生んだ。それは同じくメイエルホリドが近代ロシヤの生んだもつとも偉大な演出者であることとは、いふまでもない。彼一人の中には、あらゆる現代演劇史がふくまれてゐる。その彼が、十月革命と共に以前の無政府主義的藝術至上主義的傾向を清算し、自ら赤軍に參加して市民戰爭時代を戰ひ、やがては「演劇の十月」のスローガンを、躊躇せず、勇ましく宣傳し、「ソヴエート同盟にはよき戲曲がない」といふことを理由にして、「森林」「檢察官」「智のための悲しみ」と次々に古典劇の中へ沒落して行つた。デ・チチエフスキイの悪口を借りていふと、陳腐な古物からソヴエート同盟に輿へるべき黃金を作りだす「鍊金術師」と化したのである。かくしてメイエルホリドは、當時、アメリカの作者エージンオニールに手をさし伸べてゐたタイロフと共に、文化戰線上の「敵」として最左翼の劇壇當事者達から脫されてゐたのである。

○

メイエルホリドが「ソヴエート同盟にいい戲曲がない、演出家をそゝられるやうな戲曲がない」といふ結論に達したのは、彼がいまだ消滅されきれない藝術的良心に美されて、漸次悲觀的な中間的存在に落ちつゝあつたことを意味する。なぜなら、ソヴエート同盟の現實的生活に觸れることの出來る者にとつては、ソヴエート同盟の戲曲がある「生活建設」に逆しといふことよりも、現實において、もつと廣い視野が存在してゐるといふことに關心を見出さなければならないからである。正しい戲曲自身は、いい戲曲がないといふやうな「戲曲的悲歌」よりも、もつと叫みどころ滿實の現實に向つて開かれなければならないからである。

○

が、それにしてもメイエルホリドは劇場を閉鎖までして、逃亡を企てなければならなかつたのであらうか？　彼がイデオロギイ的にまことのコムニストとして「落第」しかけて來たことに對する反省も一つの原因であつたらう。又彼自身のさういふ苦惱の他に、メイエルホリド座の「劇場」としての苦惱、即ち經濟的損失や人的要素の動搖（その以前に優秀な技術者達が殺退して、最左翼の革命劇場へ走つたといふやうなこともあつた）なども、その原因であつたらう。

を境に、メイエルホリドに「演劇の十月」時代の面影を見ることは出來ないのである。

が、現在はどうか？　メイエルホリドは去年のシーズンから再びモスクワへ驅つて仕事をはじめてゐる。彼が如何なる戲曲を選ぶかといふことは、演劇に興味をもつすべての人間が注意してゐる所だつた。メイエルホリドは、マヤコフスキイの「南京虫」あるひはエルドマンの「自殺者」といふやうな現代のソヴエート同盟の作家達の作品を選んでゐる。「現代の演劇は現代の戲曲によつて」――メイエルホリドはいろいろな苦しい藝術によつて、漸くこの正常な結論に達したらしい。

○

今ではソヴエート同盟の戲曲生產も二三年前よりはまゝ活潑に、其て豐實になつて來たし、これからもますゝいゝものを作りだすであらう。が、メイエルホリドがその中間的位置から脫ぎだして、再び「プロレタリアートの眞の味方」となり得るかどうか、これはいまだ將來の彼の實踐の上にかかつてゐる。

全世界の激動的雰圍氣の渦巻の中にあつて、メイエルホリドの今後の仕事こそ百パーセントの興味であらう。

集合　北村喜作氏筆

辭書の誤り

長谷川直美

漢の中學時代、それも四年生頃の話だから、もうかれこれ一昔前だ。――北越の吹雪は骨を刺す。暖爐の火をかき去つたあとの放課後の教室は、氷點下五度の冷藏庫だ。そこでさつきから彌りボツチで、世にもまれな大問題の檢考に余念のない殊勝なる十六少年の姿を想ひ見られよ。話はかふだ。

○

高師出のMといふチヨボひげの英語の教師が、恐らくうつかりだらうが、Mod をフルードと發音したものだ。そこで僕がこれもうつかりそれはフラッドでせうとニキビ顏やかなる威勢を示したところ、そんな譯はないといふ。でも辭書にはフラッドとあります、辭書の誤りでせうか？と逆襲つ馬鹿ツ、何だその生意氣な口はツ一といふのでコ恐かつた事がわかるまで考へ」させられて居たのがあの吹雪の日の僕の參めた姿なのだ。

○

ジヤアナリズムは名づけて「學級騷動時代」といふ。宜べなるかなこの賑ひよ、ではないか。それにしてもこの流行振りはどうだ。これは現代の學校、就會と氷炭相容れない事を實證する中大學の制度が、既に現在の社寺小屋ならぬ現在の大學は、三尺選つて何とかといふやうな單純な師弟關係のき絆はさうの昔に忘れてゐる。そこに「大學の頽落」があり、「無用論」が叫ばれるのだ。

○

だが、文部省や各學校當局のお歷々はさうは考へない。學級騷動は一時の流行だ、といふ。だからその解決策としてはこれは「左傾教授學生の思想惡化」であるといふ。だからその解決策としては、「思想惡化」の根源を絕つ方向に轉じた時で、プチブル的な作家が彼等の社會的位置を自覺しプロか、ブルかのいづかの方向に轉じた時であらう。

×

立教大學洋畫クラブ展を「觀した」この會は第八回目である、その熱心さと盛んなのには驚いた。然たしながらアマチュアの觀しとして悪い傾向だと思ふのは出品のための作品といふ感じのする作品がある事である。これはいけないと思ふ。眞の創作の消費のみである。以下名々の作についていこう。伊藤、大地、高瑛、玉潤の諸君のものは樂しみよく見る事が出來た。特に高味君の「追はれ行くインヤリの樂鼓」、玉潤君の「靜物」はよい、「鳴鐘」のバックは強過ぎたいか？　成田、中島、秋本、藤澤、宮原の諸君、物をよく見てくれ給へ。中島君の「風景」ブリキ見たいである、生の肉は緑にかゝる、秋本、藤澤君一番多く出品して居る。中村（伸）君の「片隅」この畫の白眼であろう、宮原君の全部は未完成だと思ふ、一枚だけでもよい充分獨立したのを見せて欲い。鈴木、岩松君の二點は眞面目である、物を大きなマクスとして見る方法もある。色々に描ひて見るとよい。

洋畫壇の墮落

立大洋畫展を見る

白原潔

酒場
トロカデロ
池袋駅東口前
〇二一一番

なくなつた事である、即ち彩らしい繪畫を並べる事である。又主義主張の無い團體が蜂起して展覽會を開いて金錢を漁つて面べる所にしてしまつた。

×

現代の藝術界は理論の流行を示して居る。然して洋畫壇もそうである。これ等の新しい理論は常に輸來されるけれども特殊的なものである故に微化性のスピードは速かられと並べて行つてしまう、それ故に日本民族性にまで消化されないで形式と押賣りし終後に止めるのみである。以上は特殊な例であつて普遍的な理論が他にあつたとするならば現洋畫壇においては作家が非常に困かり惑いと考へられる。何故ならばそれは日本民族化してゐないからである。即ちどこの民族でもよい、同一の目的、同一の理論は、その方法も又同一になりと考へて居るのが誤りである。といふのである。よき藝術はよき民族の藝術である。

要するに我洋畫の新しき誕生は何の理論や形式は認識されてゐるけれども技巧が共なはないため充分に表現する事が出來ない。これは生活に藝術を受けて居るためであらう。

×

シユール・レアリズムの魔爪は波等の生活より早く魔れ落ちた。

一泥の船に乘つて時代の潮風に帆を上た」といふ二科會脫退組は昨に一九〇三年前後に分れて居るはずだと思ふ。過渡期にはこうしたあいまいな革命家が居るものである。

◇夫業都市東京、德永　直著、太陽のない街を公にしてその名を一躍に投げた著者は勞働大衆後第二篇を見つて訴へた。動的藝家として持つ著者自身の明らかさがうかがはれる。定價一圓二十錢、東京郵前丸ビル中央公論社發行。

◇日本經濟年報、第二輯、定價一圓、牛込區大神町六、東洋經濟新報社發行

◇大學の運命と使命、東京帝國大學新聞編輯部編。主として森戸辰男氏河合榮治郎氏との間に論爭された大學の自由問題に就て述べられ其他、經濟學、政治學の諸氏が大學新聞に發表したものを集めたもので該問題についての好書である。定價一圓五十錢、京橋區第一相互館、千倉書房發行。

◇浅落資本主義第三期、矯服津南雄著。第三期諸問題を左翼民主主義の立場から詳細に分析解明してゐる。一讀を要する好著である。定價一圓六拾錢、芝區櫻田本鄕町三友ビル內　大衆公論社發行

廣告

高級喫茶
美味しい　感じよい
白藤へ
丁橋大立

松屋洋服店
立教大學前
お引立何とぞよろしく
支店

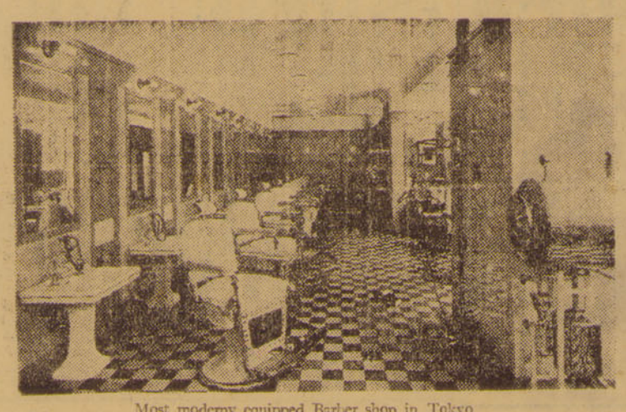
一九三一年型の
貴樣の
Tea Room
サカエ
丁橋茶樓

上海料理
御畫食は三樂で
電大塚3260
三樂
師範前通り

皆樣の名前を印刷する
スズヤの原稿用紙は
當店で特約して居ります
立大通用門角
陽地堂

技術優良
親切本位
青木美髮店
立大通

洋服の御用は
念入叮嚀
親切本位
丸三洋服店
立大敬正通り


Most modern equipped Barber shop in Tokyo

"A trial will make You one of our regular customers"

感じは明るく、テンポは早く
サービスは新界の尖端を行く

時代の要求に依りて生れました、日信調髮所は日比谷三信ビル地階に東洋一を誇る設備と「早く、良く、安く」のモットーの下に立大諸兄校友諸兄の御來店を御待ち申して居ります

スマートな完備した設備と優秀な技術、懇切なるサービスと低廉な料金……

弊店獨自のブラッドドラブの清爽な快味を本邦唯一の最高級なステライザーで二百五十度以上の高溫完全消毒をしたタオル……

一座席毎に專屬の洗面台を供へ、完全な衛生消毒設備と一切の使用器具……

「百聞は一見に如ず」

是非御來店下さる樣御待ち申して居ります。

料金表
御調髮……70
（髭剃　シヤムプイング）
御調髮……50
（シヤムプイング共）
ひげ剃……40
アイロニング……50
電氣マッサージ……30
回數券五回分……3.00
回數券は發行しましたからカストマーは御利用下さい

營業時間
平日午前八時ヨリ……午後七時
日曜午前九時ヨリ……午後四時

日信調髮所
日比谷交叉點
三信ビル地階
電話銀座三六八〇

お買物は三越
……三越の品は品が良く値段が低廉……
◆三越は百貨店で御座いますから呉服類、雜貨類を初め、季節向の品々が充實して、日常生活に御必要の品は大低取揃へて御座います
◆何んと申しても季節向の流行品や御家庭向の實用品は、流行の中心たる東京から御求め遊ばすに限ります
◆東京でも三越の品ならば、一番安心で、値段も一番低廉で御座います。何卒御用命の程願上げます
御手紙で御注文の際は何卒通信販賣係へ御願ひ致します。御申越次第カタログ無代進呈
東京市日本橋　三越

おでん
茶めしに
しるこは
美味しい
あけぼのへ
立大通

COCKTAILS
AMATEUR STAND
DAIICHISOGO BLDG
KYOBASHI

美津濃の靴と文具

昭和六年版新裝して出づ！
ライオン當用日記
內容も外觀も
近代味橫溢！
ライオン齒磨本舗廣告部
東京・東京市本郷區駒込二丁目
振替口座東京四八三五五
大阪・大阪市東區博勞町三
振替口座大阪二番
名古屋・名古屋市西區桑名町
中形（四六判）金八十錢　送料十二錢
普及版　中形　金五十錢　送料十錢
小形（半親）金七十錢　送料八錢
代金引替郵便謝絕